



JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP



MODEL 7
MONO POWER AMPLIFIER

その気品と表現力。アンプはもはや楽器となる。

圧倒の透明感と力感、ロウランドのモノラルパワーアンプ、モデル7。

MODEL 7F MONO POWER AMPLIFIER

ジェフ・ロウランド・デザイン・グループのモデル7は、設計者ジェフ・ロウランドの音楽再生における理想を体現した至高のモノブロック・パワーアンプです。他を圧するパワーとドライバビリティ、デリケートな音楽信号をありのままに増幅する繊細で立体的な再現性、そしてその圧倒的な安定性と豊かな表現力は、レコーディング・エンジニアであり、感性豊かで厳格なリスナーであるジェフ・ロウランドが自らのイメージする音へ向けて重ねてきたリファインメントの結実に他なりません。

DIFFERENTIAL MODE TECHNOLOGY

コンサートホールの空間感、演奏家のほとばしる情熱、その指使いや息づかいまでを手にとるように再現できるその実力は、一音一音の出方、消え方にまで注目するロウランド独自の設計哲学の徹底追求から生まれるものです。その一端が、ジェフ・ロウランド独自のディファレンシャルモード・バランス技術。これは、グラウンドを基準とせず、プラス、マイナスの差を認識するディファレンシャルモード・バランス回路を採用することによりSN比の大幅な改善を実現するもので、信号を同レベル逆相送り、差動アンプで受けてノイズ等の同相成分は減算にてキャンセル、超高域においてもコモンモードリジェクション・レシオを大幅に高めることができる方式です。オーディオのパフォーマンスの善し悪しは、不要な信号に対する増幅機器の免疫度によって決定されるという考え方がたどりついた結論がこれです。その結果、あくまでリアルなディケイと息をのむほどの静粛さを獲得することに成功しました。

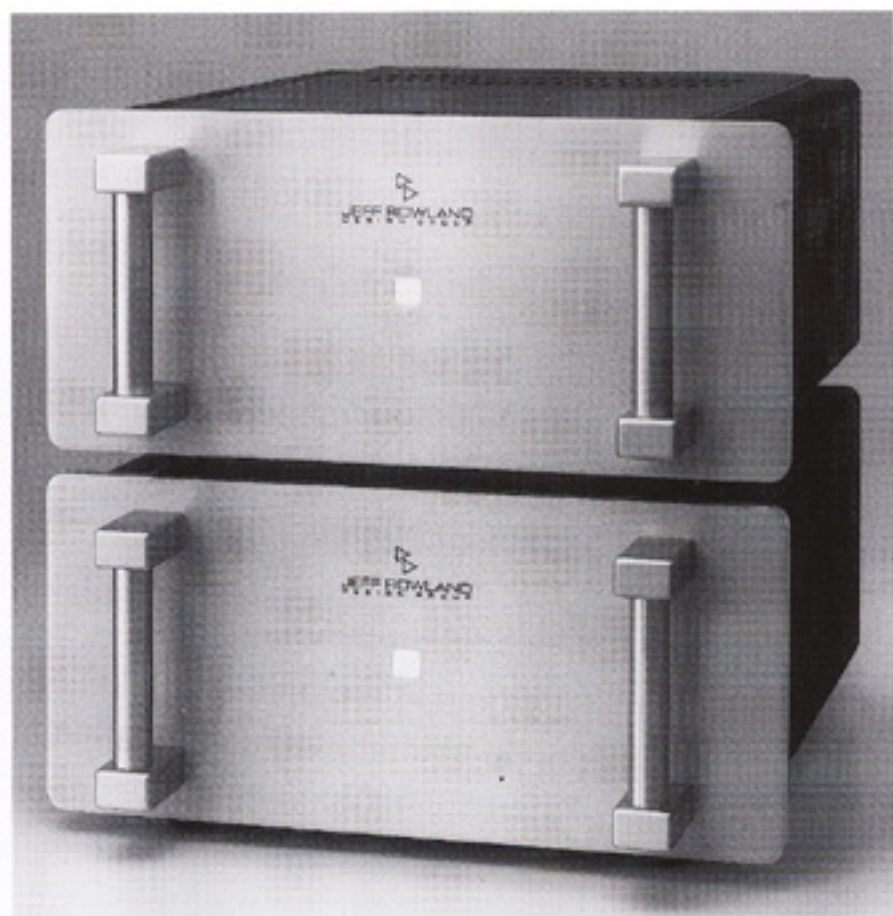
フロントエンド回路は、デリケートなハーモニクス成分を損なうことのないようFETノンNFB構成とし、さらにその繊細な回路を外部の磁気干渉等から完全分離すべく、エポキシモジュールにカプセル化、シールドしています。また、全オーディオ帯域にわたって一定の出力インピーダンスを維持、スピーカードライバビリティの安定と増大を図りました。さらに、入力インピーダンス切り換え式によって接続機器とのマッチングを完璧に保ち、一方接続ケーブル内部での信号反射を抑え、情報ロスを排除して精緻でナチュラルな再現性を獲得しています。

CONSTRUCTION FEATURES

モデル7の魅力は、優雅なフロントパネルデザイン、そして整然たる内部レイアウトからも視覚的に確認していただけるはず。信号経路においてはほとんど内部配線を行わず、特に入力信号はダイレクトにドライバー段へ接続する一方、繊細なドライバー段は可能な限りトランスから隔離して磁気干渉の影響を排除。緻密で合理的なコンストラクションに徹しています。パワートランジスター26個は表被効果を考慮して空芯の銅チューブにより結線し、0.125インチ厚ニッケルメッキ銅板を介して堅牢なヒートシンクアセンブリにサーマルカップリング。機械的強度と冷却効率向上を図っています。

モデル7のハイパワー出力段を支えているのは、いうまでもなく強力電源部。モデル7の電源部は、特注の2500Wトroidalトランスをシールドして共振を排除すべくエポキシカプセルに収め、132000 μ Fの電源キャパシターを採用してあらゆるタイプのスピーカーを安定してドライブできる強大なパワーを実現、アンプのハートにふさわしい強力設計により、ほんの一瞬、強大なパワーが要求される場合でも、ゆとりをもって供給することができます。

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



また、フロントエンドには高速でレギュレーションされる小型電源を別個に備え、デリケートなフロントエンド回路を常時オンにしてウォーミングアップタイムを不要にするとともに、長期にわたる安定性の獲得にも貢献するユニークな設計となっています。さらに、各接点には、今日得られうる最高品位のパーツを厳選、経年変化に強い、完璧なコネクションを約束します。

DESIGN PHILOSOPHY

ジェフ・ロウランドのアンプ設計哲学を一語でまとめるなら「音楽に奉仕する技術の徹底追求」。いたずらにスペック数値を優先するのではなく、音楽に生命を吹き込むことを絶対命題とした上でハイスぺックを達成するという姿勢です。トランジスターをひとつひとつテストし、厳密にマッチングをとったり、超高精度を誇るヴィンテージ抵抗のみを使用するなど、部品の厳選・点検を徹底した上で、回路を可能な限りシンプルに、ピュアに練りあげる姿勢から、音楽信号の持つ複雑で精緻な構成をそのまま再現できる、ジェフ・ロウランドならではのアンプが生み出されるのです。フルオーケストラから、バイオリンソロまで、あらゆるソースを表現力豊かに再現するモデル7。その類まれなミュージカリティに触れる時、もはやアンプは姿を消し、リスナーは音楽そのものの只中にある自分に気づくことでしょう。遍歴の果て、最後に手にしていただくブランドとしてジェフ・ロウランド・デザイン・グループをご紹介します。所以です。

TECHNICAL SPECIFICATIONS

◆定格出力(RMS連続): 350W(8 Ω)、700W(4 Ω)、1100W(2 Ω) ◆周波数帯域: 0.15Hz - 250kHz、-3dB ◆スルーレート: 50V/msec ◆THD(1kHz、8 Ω): 0.01%以下(20W)、0.04%以下(150W)、0.04%以下(200W) ◆ダンピングファクター(8 Ω): 300以上(20Hz - 20kHz)、90以上(100kHz) ◆出力電流(20msec、1kHz): 連続50A、150Aピーク(0.1 Ω) ◆ゲイン: 26.4dB ◆入力感度: 136mV(1W、8 Ω) ◆入力インピーダンス: 100k Ω 、20k Ω 、600 Ω 選択可能 ◆入力: XLRバランスI、RCAノンインバーティングI、RCAインバーティングI ◆コモンモードリジェクション比: 90dB以上(20Hz - 20kHz) ◆消費電力: 400W(アイドル) ◆寸法: 480W X 240H X 610Dmm ◆重量: 64.1kg

お買上げは技術信用ある当店で

大場商事株式会社

〒107 東京都港区南青山3-1-3 TEL03-3479-5181